

なぜ、渋沢栄一は日本資本主義の父といわれるのか

～新札発行の機会にその業績を深掘りする～

コミュニティ・カフェ高輪 In HUG
ミニトーク&カフェ

11月19日

(火)

14時00分～

場所 HUG高輪2階

高輪区民協働スペース

(港区高輪一丁目5番38号 HUG高輪2階)

どなたでも、無料です！

講演者 芝の語り部・CCクラブ（6期）
川上利春さん



協働運営

高輪地区CCクラブ
高輪地区総合支所
高輪区民センター

かつて紙幣の肖像候補に上がりながらも、ひげがなかったため採用されなかった渋沢栄一ではあるが、多くの企業の設立に関わっただけでなく、現代にも通じる経済活動の行動理念を提唱し、日本の経済の基礎を作った人物である。身分制社会である江戸時代には、商業人は下層階級にランクされ蔑まれた職業として扱われた。しかし、彼は見事に時代の流れ（幕末から明治へ）に沿って日本に健全な資本主義・自由経済社会をつくって注目された。

事前申し込みは不要。
当日ご自由にご来場ください！

問い合わせ先

高輪地区CCクラブ 太田則義
noriohta@cscpt.jp 090-2556-0222

